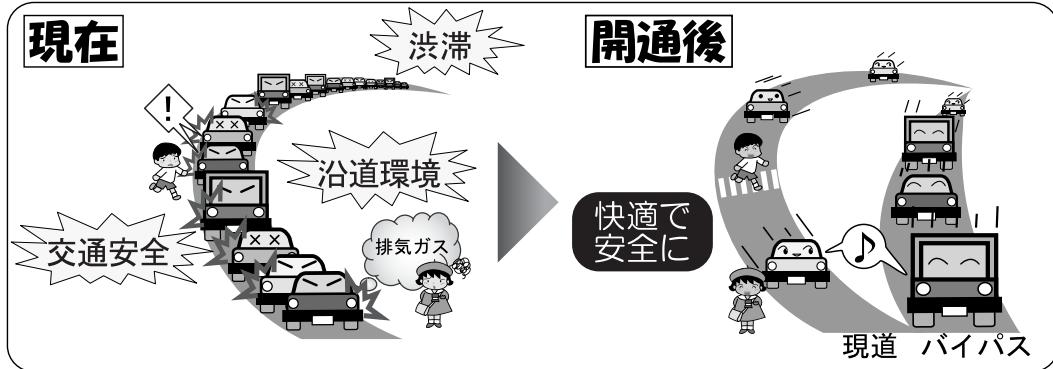


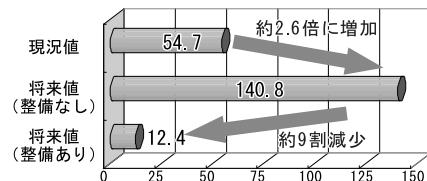
恩納南バイパス開通による整備効果

現在



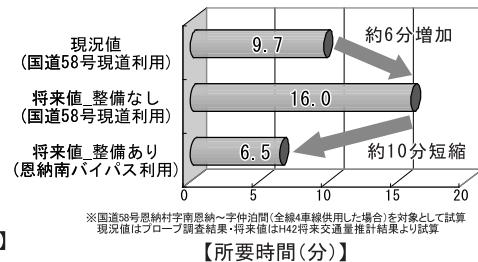
渋滞が解消し、村内の通過時間が短縮！

⇒国道58号現道に集中・混在していた生活・通過・観光交通の分散が促進し、機能分担が図られるため、渋滞が大幅に緩和され、スムーズな走行が可能となります。また、渋滞緩和に伴い、村内を走行する際の所要時間が短縮されます。



※国道58号恩納村字南恩納～字仲泊間(全線4車線供用した場合)を対象として試算
現況値はプローフ調査結果、将来値はH24将来交通量推計結果より試算

【国道58号現道における渋滞損失時間(万人時間/年)】

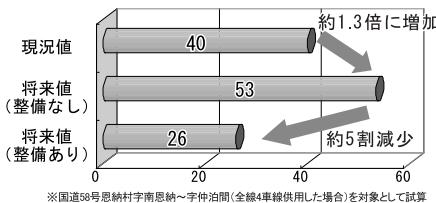


※国道58号恩納村字南恩納～字仲泊間(全線4車線供用した場合)を対象として試算
現況値はプローフ調査結果、将来値はH24将来交通量推計結果より試算

【所要時間(分)】

交通事故の危険性が減少！

⇒国道58号現道を利用していた通過交通がバイパス部分へと転換されるため、死傷事故の危険性が減少し、安全な居住空間が確保されます。



※国道58号恩納村字南恩納～字仲泊間(全線4車線供用した場合)を対象として試算
現況値はリアルデーター、将来値はH24将来交通量推計結果より試算

【国道58号現道における死傷事故件数(件/年)】

恩納南バイパスの詳しい情報は

やんばるロードネット | 検索

内閣府 沖縄総合事務局

北部国道事務所

〒905-0019 沖縄県名護市大北4丁目28番34号

TEL(0980)52-4350 FAX(0980)52-1131

HP:www.dc.ogb.go.jp/hokkoku/index.html



平成21年10月時点



恩納南バイパス

内閣府 沖縄総合事務局
北部国道事務所

別紙



事業目的

- ①恩納村内における夏季観光シーズンの交通渋滞の緩和
- ②国道58号の交通安全確保および沿道環境の改善
- ③県内屈指のリゾート地である恩納村への観光支援

恩納村周辺の現状

- ・恩納村内では、年々交通量が増加しており、特にレンタカー交通の増加が顕著な夏季観光シーズンを中心に激しい渋滞が発生しています。
- ・国道58号沿道に民家が密集している中、当該地域では大型車交通が多く、常に排気ガスや交通事故の多発が問題になっています。
- ・珊瑚礁に囲まれた海や白い砂浜が美しい県内屈指のリゾート地であり、来訪する観光客の年々の増加に伴い、ホテルや各種観光資源の整備も進んでおり、さらなる観光支援が必要となっています。



【恩納村内の道路交通状況】



恩納南バイパスの計画概要

恩納南バイパスは、前述の課題解消に向けて、恩納村字南恩納と字仲泊を結ぶ国道58号のバイパス事業として計画された延長6.5kmの4車線道路です。

平成2年度に事業化され、平成7年度から工事を開始し、平成21年11月1日に字谷茶～字仲泊間の約4.1km区間が暫定2車線で開通します。

今後は、残区間の整備及び4車線化を進めています。

計画概要

区間	恩納村字南恩納～同村字仲泊
延長	6.5km
区分	3種2級
道路規格	60km/h
設計速度	4車線(暫定2車線)
車線数	4車線(暫定2車線)

事業の主な経緯

平成2年度	事業化
平成5年度	用地着手
平成7年度	工事着手
平成10年度	恩納村字仲泊付近供用(4/4車線)
平成21年度	恩納村字谷茶～字仲泊供用(2/4車線)

標準断面図

